

公益財団法人長野県スポーツ協会理事長 様

新型コロナウイルス感染症長野県対策本部
本部長 阿 部 守 一

「命と暮らしを救う集中対策期間」におけるスポーツ大会・練習等の
延期又は中止の検討について（依頼）

新型コロナウイルス感染症対策につきまして、御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、7 月以降、感染力の強いデルタ株が猛威を振るい、県内においてもこれまでにないスピードで新規陽性者数が激増しています。このデルタ株は、従来株より感染力が強だけでなく、重症化リスクを高める可能性もあるといわれており、また、新規陽性者数を年代別に見ますと、第 4 波までとは違い 10 代から 30 代の若い世代にも広がりを見せております。この状況に対応するためには、これまでの意識を変え、さらに真摯にそして厳格に対策に取り組む必要があります。

県では、感染力が強いデルタ株による新型コロナウイルスの感染拡大を徹底的に食い止めるため、9 月 3 日から 12 日までを「命と暮らしを救う集中対策期間」とします。県内の最近の感染事例（県外往来、学校・部活（スポーツ）、会食、職場・家庭等）を踏まえ、一部の事業者に過度に負担をかけるのではなく、少しずつ負担を分かち合い、県民の皆様のを広く結集して危機を乗り越えたいと考えております。

つきましては、貴協会加盟団体が同期間中に行うスポーツ大会等については、できるだけ延期や中止を検討していただき、また原則、練習等も控えていただきますよう貴協会加盟団体に周知をお願いします。

スポーツ活動の制限をお願いすることは誠に不本意ではありますが、県内での爆発的な感染拡大局面を乗り切るため、何卒、ご理解、ご協力を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

なお、どうしても開催する場合には、下記の「大会等における留意事項」に十分御留意の上、対応いただきますようお願いいたします。

また、スポーツ大会等における感染症対策については、あらかじめ県に事前相談するよう併せて貴加盟団体に周知をお願いします。

記

<大会等における留意事項>

- ・参加者は、参加前に必ず健康観察のチェックを行い、体調の悪い場合は参加しない
- ・運動前後に正しく手洗いし、運動後にはボールや器具をアルコールで消毒する
- ・更衣室は換気を行い、順番を定めて少人数で着替えを行う。また、更衣室内では会話をせず速やかに退室する
- ・ミーティングなどは、マスクを着用し、換気の良い部屋で短時間で終わらせ、必要以上に滞在しない
- ・会場内での声援等は控える、休憩時間中の会話もできるだけ控える

- ・大会等の前後において会場以外の場所に立ち寄らない
- ・屋内施設での定期的な換気のほか、送風機等で気流を作り滞留させない
- ・飛沫による感染防止のため、運動時以外のマスク等の着用を再度徹底する
〔 例:試合中のタイムアウト時にマスクの着用ができない場面では、タオル等で口を覆う 〕
試合中、ベンチにいる選手はマスクを着用する 等
- ・体育館の出入り口の扉のドアノブ等、人の接触する機会が多い箇所は、こまめに消毒を行う
- ・その他、競技特性に応じ、各中央競技団体から示されているガイドラインの遵守に努める

長野県教育委員会事務局スポーツ課
(課長) 北島 隆英 (担当) 峯村 高広
電 話 026-235-7447 (直通)
ファクシミリ 026-235-7476
Email sports-ka@pref.nagano.lg.jp